

# アイドルのコンサート空間の研究と今後

## ～研究テーマを決めた背景～

私はコンサートが好きで、毎月のように参戦している。特に、Hello!Project さんが好きで、15歳の頃からずっとファンだ。  
また、好きなことに関わる仕事に就こうと思い、大学入学後すぐにイベントスタッフのアルバイトを始めた。そんな中で、地元である香川県とは違い、関東には数多くのコンサート会場があり、様々な構造のものがあると知った。  
そこから私は、それぞれの会場のメリット、デメリットを調査し、それを踏まえた上で Hello!Project のライブに特化した会場を設計しようと思った。

## ～調査・研究～

### ①今までに訪れたコンサート空間の調査

私が今までに客やスタッフとして訪れたコンサート会場は 68ヶ所。その中の Hello!Project のコンサートで訪れた会場の一部を抜粋した。

会場名	所在地	利用して感じたこと
サンポートホール高松	香川県高松市	ステージから客席までの距離が近く、音響も良い。 立地がよく、会場を出てすぐ瀬戸内海を望むことができるため、コンサート後もすぐ現実に戻る感覚がない。
レクザムホール	香川県高松市	建物に入ってから入場口までが少し遠い。 入場後も1階席は近いが、3階席まで行くのは階段が多く、少し遠かった。 入場や物販の動線の中で猪熊弦一郎さんの作品を眺めながら並ぶことができ、私は退屈な時間を贅沢な時間に変えることができた。
岡山市民会館	岡山県岡山市	2階席、3階席が円形状になっており、ステージまでの距離を近く感じることができる。 ロビーの一部の壁がステンドグラスになっていて美しい。
Zepp Osaka Bayside	大阪府大阪市	物販や入場の列が屋外で、屋根の庇がないところのため、雨の日は濡れた状態でライブに参戦することになる。 2階席の椅子が映画館のものみたいで座り心地が良い。
横浜ランドマークホール	神奈川県横浜市	商業施設の一角にあるが、防音性の高い会場のため、一般のお客さんの迷惑にならない。 フラットな会場なので、後方席は少し観にくい。 キャバに対し、ロビーが広かったり、トイレが多かったりとお客様にとっては有り難い。
中野サンプラザホール	東京都中野区	どこからも観やすいように感じた。 立地、会場の構造等どの点から考えてもメリットがほとんどだと感じた。 入場列を階段に作らなければいけないところだけがマイナスポイントだと思う。 物販スペースも広くて、搬入出もやりやすい。
豊洲 PIT	東京都江東区	キャバは広いけれど、1階席のみで客席に傾斜がないので後方の席だと観にくい。 入場口と建物の入口が同じタイプだが、大きめの庇があるため雨の日でも快適。 トイレが会場と繋がってはいるが、別の建物で仮設のようなものなため夏場は暑い。
KT Zeep Yokohama	神奈川県横浜市	物販や入場の列が屋外で、屋根の庇がないところではあるが、会場前が広いため待機しやすい。 会場の構造、開場前は外売り、開場後は中売りができる。 楽屋口や搬入出口が、お客様が通る大通りから見えるのでスタッフの配置が必要になる。
立川ステージガーデン	東京都立川市	キャバに対し、見切れ席が多すぎる。 2、3階席の両サイドにあるほとんどの席がステージ全体を観ることが出来ず、見切れ席として販売する必要がある。 ただ、2、3階席の傾斜的に前列の人と被って観にくいということはない。 一方1階席は全く傾斜がなく、後列だと観にくい。 物販列、入場列を外に作成する必要があるため、夏場は熱中症になる人がよくいる。 入退場口が広く、スムーズに入退場を行える。
Zeep Haneda(TOKYO)	東京都大田区	入場口が、客が来る方から見て右に曲がった下の階にあるためわかりにくい。 入場待機列が伸びると、入場口前の大階段に入場列を作成しなければいけない。 ハンディキャップの方には優しくない会場だと感じた。 物販は開場前に外売りできるような構造になっていて、転換の必要がないため売りやすい。
ハーモニーホール座間	神奈川県座間市	アクセスの悪さ以外は悪いところが見つからない。 割とどの席からでも観やすく、ステージと客席の距離を近く感じることができる。 搬入出に関してもワンフロアで完結するため便利。 物販は外売りと中売りを転換なく同時に使うことができる。 会場構造が単純で、お客様もわかりやすい。
江戸川区総合文化センター	東京都江戸川区	入場前に待機できる場所が広い。 前方の数列は傾斜がないため、前の人と被って観にくいことがある。 終演後は会場内のトイレを封鎖することが多いけれど、同じ建物内にトイレがあるので便利。
川口総合文化センター・リリア	埼玉県川口市	音響が良いように感じた。 一般的の利用者も沢山通るため、入場列の作り方が難しい。 スタッフ控え室が入場口の外にあり、少し不便。
日本武道館	東京都千代田区	会場内が円形状のため、どの席からも観やすい。 キャバのわりにステージまでの距離を近く感じることができる。 中道場で物販を行うため、入場列と物販列がバッティングする事がない。 退場口を沢山設けることができ、スムーズに客出しを行うことができる。
新都市ホール	神奈川県横浜市	商業施設内にあるが、かなり音漏れする。 後方席は傾斜があり観やすいが、前2/3ほどはフラットなため観にくい場所もある。 入場待機列を作る時に、一般のお客さんの迷惑にならないように気を付ける必要がある。
J:COM ホール八王子	東京都八王子市	入場列、物販列を建物内で作成することができるが、会場の外には作れないため、入場口がある下の階を先に開放してそこに作る必要がある。 エレベーター上で人が溜まって転落事故が起こらないように、入場列を進めるスピードを調整しなければいけない。 音響が良いように感じた。 前物販中に入場口の先にお客さんが進まないように何ヶ所かベルトパーテーションを設置しなければいけない。 物販の搬入出の際に、一般の方が多く通る駐輪場横を通らなければいけないため、注意が必要。

高校生の頃から行ってみたいと思っていた仙台サンプラザホールに今回の研究を機に訪れてみた。  
2024年11月17日に開催された ANGERME 10th ANNIVERSARY TOUR 2024 AUTUMN「ROOTS」に参戦した。



- わかったこと
- 椅子は連動しているため良く揺れる
  - 肘置きも揺れる
  - あまり傾斜がなく見にくい
  - 席数の多さを感じない配置（全2054席）
  - 武道館みたいな形（出演者も言っていた）
  - ステージが近く感じる

### 様々な会場を訪れた上での気づき

- 円形の会場だとステージから客席までの距離を近く感じることができる
- 客席の傾斜があると観やすい
- 椅子の取り外しができると車椅子の方の人数に合わせて客席数を増減できる  
また、それにより公演ごとにPA卓の場所やサイズを変えることができる
- 会場内は単色で無機質な方が照明が映える
- 見切れ席が多い会場は不評
- 席数の多さを感じない客席の配置が大切

### ②書籍やインターネットでの調査 アイドルの定義

アイドル・・・idol  
①偶像  
②崇拜される人やモノ  
③熱狂的なファンを持つ人 広辞苑より  
歌って踊る人のみのことではない？

・「スター」とはファン層をなす「一般」からは質的に優越方向にそむき離れた特殊な存在  
マックスウェーバー流に言えば「カリスマ」の一形態  
・一方「アイドル」とは「一般」と同じ平面にしばり付けられた存在であり、それ自体がアイドルの特徴  
  
アイドルとは、手の届かないスターやアーティストとは違い、素っぽさを残した妹のような存在、  
身近な存在に感じられることがアーティストとアイドルの違いであり、アイドルの定義  
つんく♂のプロデューサー視点 僕が考える、「アイドルの定義」。より



今はSNSもあり、「アイドル」がより身近な存在に...  
「アイドル」という職業ができた頃はそこまで身近な存在ではなかったのでは？

私の中の「アイドル」はキラキラ輝いていて、手の届かない存在  
同じ人間だとは思えないぐらい魅力的で憧れの存在

### 現代のアイドル界の中でのHello!Project(ハロプロ)の存在

#### - グループについて -

現在はモーニング娘。'25(12人)、アンジュルム(9人)、Juice=Juice(10人)、つばきファクトリー(11人)、BEYOOOOONDS(10人)、OCHA NORMA(10人)、ロージークロニクル(9人)、ハロプロ研修生(9人)の総勢80人が所属している。  
過去には、太陽とシスコムーン、W(ダブルユー)、ココナツツ娘。、美勇伝、メロン記念日、Berryz工房、°Cute、カントリー娘。、カントリー・ガールズ、こぶしファクトリー、平家みちよ、松浦亜弥、真野恵里菜などが所属していた。

#### - 活動について -

現在ハロプロでデビューしているグループの活動スケジュールについて説明する。毎年ほぼ同じようなスケジュールで活動している。  
1月上旬～3月上旬：土日祝にハロプロ全グループが出演する合同コンサート通称、冬ハロを全国各地のホールで1日1～3公演開催  
3月下旬の土日：ハロプロ全グループが出演するイベント SATOYAMA&SATOURI movement、合同コンサートひなフェスを幕張メッセ国際展示場で開催  
3月中旬～6月上旬：土日祝に各グループの単独春ツアーを全国各地のライブハウス、ホールで1日1～2公演開催  
ツアーファイナルや卒業公演はキャバの広い日本武道館や横浜アリーナ等で平日を開催されることが多い  
7月中旬～9月上旬：土日祝にハロプロ全グループが出演する合同コンサート通称、夏ハロを全国各地のホールで1日1～3公演開催  
9月中旬～12月上旬：土日祝に各グループの単独秋ツアーを全国各地のライブハウス、ホールで1日1～2公演開催  
春ツアーと同様に、ツアーファイナルや卒業公演はキャバの広い日本武道館や横浜アリーナ等で平日を開催されることが多い  
12月30.31日：ハロプロ全グループが出演するカウントダウンコンサートを都内のホールで開催（2024年は未開催）  
その他：各グループのシングルやアルバムの発売に合わせてリリースイベントを開催  
全メンバー平日にFC限定のバースデーイベントを開催  
全グループFC限定の周年イベント、クリスマスイベントを開催

#### - コンサートについて -

ハロプロのコンサートは、キャパ1000～2000人程のホールで開催されることが多い。2023年7月に閉館した中野サンプラザホールは、「ハロプロの聖地」と呼ばれ、年間数十公演ハロプロのコンサートが開催されていた。

ハロプロの通常公演では、全席指定の一般席とファミリー席が設けられていることが多い。一般席とは、椅子は設置されており、着席することも可能だが、ほとんどの人がスタンディング形式で参戦している。ハロプロのコンサートに複数回参戦しており、慣れている人が取ることが多い席種となっている。一方でファミリー席は、全席着席指定で、公演中ずっと立っているのが辛い人や、家族連れ、まだハロプロのコンサートに慣れていない人などが気軽に参戦できるようにと設けられた席種である。  
FCイベントでは、席種は1つのみとなっている。コーナーと呼ばれる、メンバーがトークやゲームを行う時間と、ライブと呼ばれる、その名の通りライブパフォーマンスをする時間がある。全席椅子が設けられているため、観客はコーナー中は着席、ライブ中は立席で参戦する。

現代のアイドル界の中でのHello!Projectの特徴は26年という長い歴史、歌って踊れるが「売り」（生歌）ということ、独特的の歌唱方法（16ビート）ではないかと考える。  
26年という長い間沢山のファンに愛されている秘訣には、その時代ごとにアイドル界に足りないものを見つけ、ハロプロの強みになるものを生み出していることではないだろうか。


# ～設計～

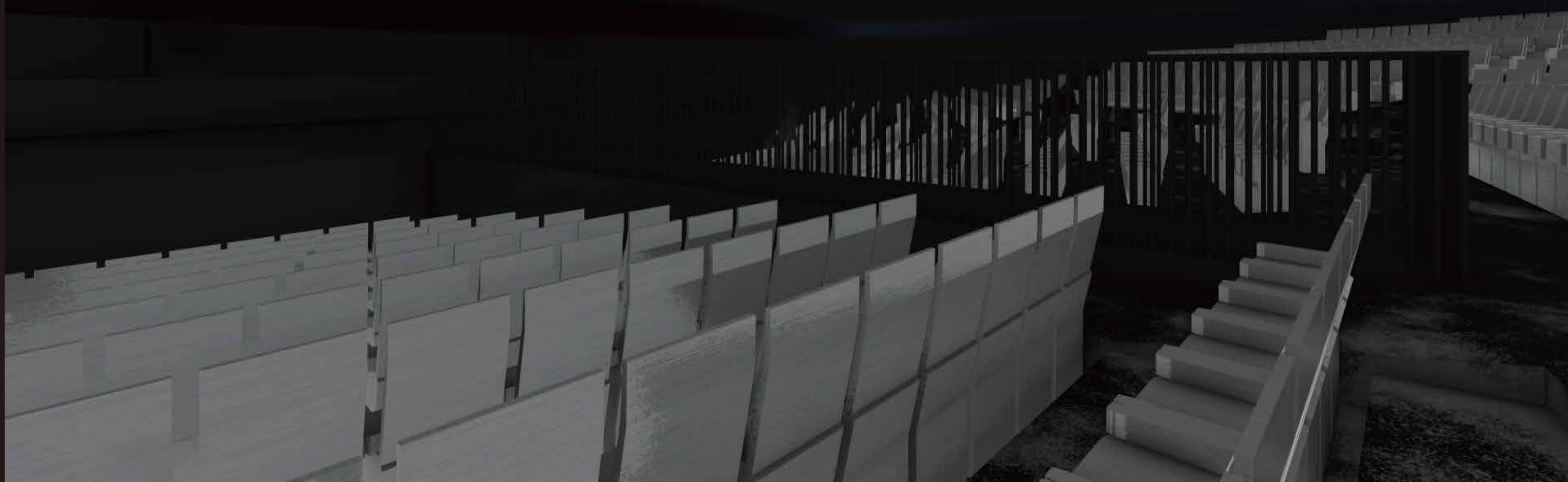
中野サンプラザホールが無くなった今、新たな Hello!Project の聖地となる Hello!Project 専用のコンサート会場（空間）を設計した。

場所：  
中野サンプラザ跡地（東京都中野区中野4丁目1番地1号）

収容人数：  
最大 1439 人

用途：  
Hello!Project のツアーチ  
各グループの単独ツアーチ  
Hello!Project のカウントダウンコンサート  
定期的に開催されている FC イベント





#### Point5. 円形の客席内

日本武道館や仙台サンプラザホールなどの円形の会場は観やすい上に、出演者と客の距離を近く感じられるということがわかったためこの会場も円形にした。

#### Point6. メインステージの段差

ハロプロのコンサートでは、ステージ上に設置するセットに段差を設け、段差を用いてのパフォーマンスが行われる事も多い。そのため、段差のあるステージにした。

#### Point7. 収容人数

この会場ではハロプロのツアーや、各グループの単独ツアーやカウントダウンコンサート、FCイベントを開催しようと考えている。どれも関東での通常公演ではキャパ 1000~2000 程の会場で開催されているため、この会場のキャパは 1439 人に設定した。

#### Point8. ステージの多さ

前方のメインステージだけでなく、花道と客席の周りにもステージがあり、後方や真ん中の席も出演者が近くに来てくれる

